

# のぞみ福井ニュースレター

## 2025年冬号/第89号

令和7年が穏やかに開けました。大雪と言われながら、福井市は降って、積もっても10センチ程度、雨ばかりですぐ消えます。このまま春を迎えられたらいいですね。車社会のため、朝一からの雪かきは大変です。

昨年中の活動も皆様のご支援とご協力で、無事終わられました。ありがとうございました。小児がんの子どもたちとご家族の笑顔を守るために今年も一歩一歩進んで参ります。本年もよろしくお願いたします。

(文責:代表幹事・坪田)

### 福井市総合ボランティアセンター みんなの活動パネル展に出展

福井駅前のハピリンにあるボランティアセンター主催のパネル展に福井支部の活動案内を出展しました。ボランティアセンターさんにはいつも会議室や印刷機など、活動に必要なことで、無償や安価で助けて頂いています。他の団体さんの活動内容も一目で見られる展示でした。



### 明治ホールディングス株主会様からたくさんのお菓子を頂きました。

寄贈先に、鯖江市 NPO センターを通して当会福井支部も選んでいただき、たくさんのお菓子を頂きました。お菓子はラッピングして、福井大学医学部附属病院小児科病棟と、済生会病院乳児院に寄贈し、残りは当会のピアサポートカフェに使わせていただきます。本当にありがとうございました。



### のぞみお話タイム。福井大学医学部附属病院内クリスマス会開催

冬休みにまだ入っていないため、参加してくれる子どもは少なかったけれど、楽しい時間を過ごせました。プレイルームでのリアル開催。読み聞かせは、ぐりとぐらのクリスマス的大型本とブルーライトで光るパネルシアターを披露しました。お部屋から出られない子のところには、メンバーが読み聞かせに回り、プレゼントも渡しました。メンバーも回れないところには ZOOM によるプレイルームの様子の生配信を行いました。楽しいイベ

ントでみんなの笑顔を共有できることは、私たちもうれしいし、やりがいがあります。本部に集まった皆様からの温かいお気持ちのクリスマスプレゼントの一部を福井にもいただき、子どもたちに先生から配っていただきました。



